



平成27年6月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年5月8日

上場会社名 株式会社ブロードバンドタワー 上場取引所 東  
 コード番号 3776 URL <http://www.bbtower.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 CEO (氏名) 藤原 洋  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 法務・経理統括 (氏名) 中川 美恵子 (TEL) 03-5202-4800  
 四半期報告書提出予定日 平成27年5月13日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年6月期第3四半期の連結業績 (平成26年7月1日～平成27年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年6月期第3四半期	23,621	18.9	662	21.7	662	17.8	161	△25.2
26年6月期第3四半期	19,866	18.3	544	△23.2	562	△0.8	215	28.4

(注) 包括利益 27年6月期第3四半期 277百万円( 9.7%) 26年6月期第3四半期 252百万円( 10.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年6月期第3四半期	3.71	3.70
26年6月期第3四半期	4.96	4.94

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年6月期第3四半期	14,706	6,202	38.0
26年6月期	12,785	6,017	43.1

(参考) 自己資本 27年6月期第3四半期 5,584百万円 26年6月期 5,511百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年6月期	—	0.50	—	1.00	1.50
27年6月期	—	1.00	—	—	—
27年6月期(予想)	—	—	—	1.00	2.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年6月期の連結業績予想 (平成26年7月1日～平成27年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	29,000	8.4	850	8.2	880	9.8	290	21.5	6.67

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 :

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	27年6月期3Q	51,474,000株	26年6月期	51,469,000株
② 期末自己株式数	27年6月期3Q	7,980,000株	26年6月期	7,980,000株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	27年6月期3Q	43,492,887株	26年6月期3Q	43,464,700株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	10
4. 補足情報	11
(1) 生産、受注及び販売の状況	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当社グループが属する情報サービス産業におきましては、クラウドサービスの拡大等、上向きの傾向にはあるものの、情報サービス産業間の競争は激しさを増しており、事業を取り巻く環境は依然として厳しい状況が続いております。

このような環境下、当社グループは、基本方針である「既存の主力事業の構造改革」と「関連新規事業立ち上げ」に則し、データセンターサービスやデータ・ソリューションにおけるサービスの強化、Internet of Things (モノのインターネット、以下IoT) 市場へ参入するためEverySense, Inc. との資本・業務提携の締結等、今後の成長に向けた施策を実行してまいりました。

当第3四半期連結累計期間におけるセグメントの概況は以下のとおりであります。

コンピュータプラットフォーム事業におきましては、データセンター、クラウド・ソリューション、データ・ソリューション、スマート・エネルギー及びその他・海外事業に分け、サービスを展開しております。

データセンターでは、市場規模は堅調に拡大しているものの、価格競争に加え、お客様のニーズが変化・多様化しております。当社は、お客様により柔軟で付加価値の高いサービスを提供するため、本年(平成27年)4月より、第5サイト(東京都江東区)の運用を開始いたしました。また、今後は、IoT事業との連携によりデータセンターの価値向上を図ってまいります。

クラウド・ソリューションでは、当社独自のc9サービスは、他社とアライアンスを組んだ中堅・中小企業向けのc9プラットフォーム基盤を展開し、売り上げに貢献しております。また、昨年(平成26年)12月に資本・業務提携を結んだ株式会社セキュアとは、同社の監視用ネットワークカメラシステムを当社のクラウドサービスと連携させることにより、セキュリティ分野を中心に活用できる画像解析型映像監視システムのサービスを開始いたしました。

データ・ソリューションでは、当社の主力プロダクトである米EMC社製の「Isilonシリーズ」の販売拡大に努めるとともに、ファイルサーバの効率的なログ管理の高まりを受け、サーバアクセスログ管理ツールの販売を開始いたしました。また、決済関連事業を行う当社子会社の株式会社Lyudia(以下、Lyudia)は、タブレットやスマートフォンをレジ機能として利用するモバイルPOS向け等にデバイス、アプリケーションやシステム開発を進めております。

スマート・エネルギーでは、山口県防府市の太陽光発電所に加え、当社2か所目となる群馬県みなかみ町の太陽光発電所においても、本年2月下旬より売電を開始し、大きな天候の影響を受けずに堅調に推移し、売り上げに貢献しております。

その他・海外事業では、米国ハワイ州の共同事業先であるDRFortress社のホノルルのデータセンターが売り上げに貢献しております。また、昨年12月には、新たなサービスとして、高精細な3D地図画像をAPI(Application Programming Interface)経由で提供するWebサービス「GEO-SIM Web-APIサービス」を開始いたしております。

この結果、コンピュータプラットフォーム事業の売上高は5,697百万円(前年同四半期比3.2%減少)、営業利益はLyudiaにおける先行投資等により129百万円(同49.7%減少)となりました。

一方、ファッションビジネスプラットフォーム事業におきましては、株式会社ビービーエフ(以下、ビービーエフ)が行うECシステム構築支援・運用サービス、TVショッピング支援サービス及び株式会社ブランチ・アウト(以下、ブランチ・アウト)が行うファッションホールセールサービスを主軸とした事業を展開しております。

ECシステム構築支援・運用サービスでは、ブランドオフィシャルECサイト制作から受発注システム構築・運用、倉庫業務、商品配送業務まで、インターネット、携帯、スマートフォンを活用した通信販売に必要となるプラットフォームを一括して提供しております。大手既存ブランドの売り上げ拡大が業績を牽引し、本年3月末時点におけるサイト数は87サイトとなりました。

TVショッピング支援サービスでは、株式会社QVCジャパンを中心とするTV通信販売会社とファッションメーカーとを繋ぎ、商品企画、在庫・生産管理から販売に至るまでを支援するとともに、新規ブランドの立ち上げ等も行っております。

ファッションホールセールサービスでは、ブランチ・アウトが大手小売店に対し、衣料品の販売・企画・デザイン・製造・生産管理を一貫して行っております。ブランチ・アウトは、夏物が天候不良の影響を受け、また、円安

による原材料価格の上昇に伴い利益が圧迫されてきている一方、中国で事業を行っているビービーエフの子会社である上海布藍綺国際貿易有限公司は、堅調な業績で推移しております。

この結果、ファッションビジネスプラットフォーム事業の売上高は17,924百万円（前年同四半期比28.2%増加）となり、営業利益は528百万円（同87.7%増加）となりました。

以上の活動により、当第3四半期連結累計期間における当社グループの売上高は23,621百万円（前年同四半期比18.9%増加）、営業利益は662百万円（同21.7%増加）、経常利益は662百万円（同17.8%増加）となり、四半期純利益は少数株主利益が増加したため161百万円（同25.2%減少）となりました。

## （2）財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、売り上げの増加に伴う売掛金の増加、当社2か所目となる太陽光発電所の設置等により、前連結会計年度末に比べ1,920百万円増加し、14,706百万円となりました。

負債合計は、買掛金の増加、投資のために借入金を増加させたこと等により、前連結会計年度末に比べ1,736百万円増加し、8,504百万円となりました。純資産合計は、剰余金の配当はあったものの、四半期純利益の計上や少数株主持分の増加等により、前連結会計年度末に比べ184百万円増加し、6,202百万円となりました。

## （3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年6月期の通期連結業績予想につきましては、平成26年8月6日に公表いたしました通期業績予想から変更はございません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

(特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(特定子会社以外の子会社の異動)

第1四半期連結会計期間より、上海布藍綺国際貿易有限公司の重要性が増したため、連結の範囲に含めております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,791,453	4,311,645
受取手形及び売掛金	3,203,174	3,755,259
有価証券	599,976	899,909
商品及び製品	661,812	953,868
繰延税金資産	168,799	112,107
その他	228,951	323,001
貸倒引当金	△2,933	△2,602
流動資産合計	8,651,234	10,353,189
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	590,750	514,242
構築物(純額)	—	5,859
機械及び装置(純額)	795,312	783,071
工具、器具及び備品(純額)	279,140	268,264
土地	1,078	1,078
リース資産(純額)	11,348	374,615
建設仮勘定	2,000	—
有形固定資産合計	1,679,630	1,947,131
無形固定資産		
のれん	847,305	657,951
その他	208,085	181,744
無形固定資産合計	1,055,390	839,696
投資その他の資産		
その他	1,399,917	1,566,579
貸倒引当金	△455	△99
投資その他の資産合計	1,399,461	1,566,480
固定資産合計	4,134,482	4,353,308
資産合計	12,785,717	14,706,498

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	2,322,591	3,005,010
短期借入金	—	300,000
1年内返済予定の長期借入金	742,664	1,075,330
未払法人税等	110,894	99,803
賞与引当金	89,294	88,467
役員賞与引当金	1,600	—
返品調整引当金	1,707	5,784
資産除去債務	33,576	—
その他	1,053,866	1,043,300
流動負債合計	4,356,194	5,617,696
固定負債		
長期借入金	1,742,336	1,852,672
役員退職慰労引当金	177,499	185,000
退職給付に係る負債	23,361	27,673
資産除去債務	461,483	481,538
その他	7,238	339,561
固定負債合計	2,411,919	2,886,445
負債合計	6,768,114	8,504,141
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,327,560	2,327,803
資本剰余金	2,310,848	2,311,091
利益剰余金	3,100,629	3,171,752
自己株式	△2,228,332	△2,228,332
株主資本合計	5,510,706	5,582,315
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,003	991
為替換算調整勘定	—	1,656
その他の包括利益累計額合計	1,003	2,647
新株予約権	31,901	31,745
少数株主持分	473,990	585,649
純資産合計	6,017,602	6,202,357
負債純資産合計	12,785,717	14,706,498

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年7月1日 至平成26年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年7月1日 至平成27年3月31日)
売上高	19,866,564	23,621,768
売上原価	16,543,906	19,668,135
売上総利益	3,322,657	3,953,633
販売費及び一般管理費	2,778,353	3,291,132
営業利益	544,304	662,500
営業外収益		
受取利息	1,961	3,647
受取配当金	162	180
出資金運用益	7,576	—
業務受託手数料	43,053	46,809
その他	1,980	12,567
営業外収益合計	54,734	63,204
営業外費用		
支払利息	34,274	29,682
出資金評価損	—	29,664
その他	2,187	3,552
営業外費用合計	36,461	62,899
経常利益	562,577	662,806
特別利益		
新株予約権戻入益	124	—
特別利益合計	124	—
税金等調整前四半期純利益	562,702	662,806
法人税、住民税及び事業税	205,179	295,113
法人税等調整額	104,842	93,597
法人税等合計	310,022	388,711
少数株主損益調整前四半期純利益	252,679	274,094
少数株主利益	36,922	112,778
四半期純利益	215,757	161,316

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年7月1日 至平成26年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年7月1日 至平成27年3月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	252,679	274,094
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△51	△22
為替換算調整勘定	—	3,109
その他の包括利益合計	△51	3,087
四半期包括利益	252,628	277,182
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	215,728	163,117
少数株主に係る四半期包括利益	36,900	114,064

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## I 前第3四半期連結累計期間(自平成25年7月1日至平成26年3月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	コンピュータプラットフォーム事業	ファッションビジネスプラットフォーム事業	計		
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	5,882,989	13,983,574	19,866,564	—	19,866,564
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	12,463	1,736	14,200	△14,200	—
計	5,895,453	13,985,311	19,880,764	△14,200	19,866,564
セグメント利益	257,963	281,784	539,748	4,556	544,304

(注) 1 セグメント利益の調整額4,556千円は、セグメント間取引消去額であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの資産に関する情報

前連結会計年度の末日に比して、当第3四半期連結会計期間の報告セグメントごとの資産の金額が著しく変動しております。その概要は、以下のとおりです。

「コンピュータプラットフォーム事業」において、太陽光発電設備を取得したことにより、セグメント資産が536,900千円増加しております。

## 3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

「コンピュータプラットフォーム事業」において、株式会社ITコアより仮想化クラウドホスティング事業(『GrowServer』サービス)を譲受けました。

なお、当該事象によるのれんの増加額は、当第3四半期連結累計期間において121,893千円であります。

## II 当第3四半期連結累計期間(自平成26年7月1日至平成27年3月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	コンピュータプラットフォーム事業	ファッションビジネスプラットフォーム事業	計		
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	5,697,139	17,924,629	23,621,768	—	23,621,768
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	14,258	2,023	16,282	△16,282	—
計	5,711,397	17,926,653	23,638,051	△16,282	23,621,768
セグメント利益	129,654	528,994	658,648	3,851	662,500

(注) 1 セグメント利益の調整額3,851千円は、セグメント間取引消去額であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの資産に関する情報

該当事項はありません。

## 3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## 4. 補足情報

## (1) 生産、受注及び販売の状況

## ① 生産実績

当社グループは、生産に該当する事項がないため、生産実績に関する記載はしていません。

## ② 受注実績

当社グループは、受注生産を行っていませんので、受注実績に関する記載はしていません。

## ③ 販売実績

当第3四半期連結累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第3四半期連結累計期間 (自 平成26年7月1日 至 平成27年3月31日)	前年同期比(%)
	金額(千円)	
コンピュータプラットフォーム事業	5,697,139	△3.2
ファッションビジネスプラットフォーム事業	17,924,629	+28.2
合計	23,621,768	+18.9

(注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。

## 2 主な相手先別の販売実績及び当該販売実績の総販売実績に対する割合

相手先	前第3四半期連結累計期間 (自 平成25年7月1日 至 平成26年3月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自 平成26年7月1日 至 平成27年3月31日)	
	販売高(千円)	割合(%)	販売高(千円)	割合(%)
株式会社QVCジャパン	3,317,727	16.7	2,988,494	12.7
株式会社しまむら	3,573,245	18.0	2,984,191	12.6
ヤフー株式会社	3,023,907	15.2	2,625,796	11.1

## 3 上記金額には、消費税等は含まれておりません。